

第374回（令和8年2月）定例会  
第2回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和8年3月13日（金）12時51分から13時00分まで

2 場所

3号館6階 第2委員会室

3 出席者

吉岡 たけし	自由民主党政務調査会長（座長）
橘 秀太郎	自由民主党政務調査副会長
飯島 義雄	維新の会政務調査会長（副座長）
小泉 弘喜	公明党政務調査会長
迎山 志保	ひょうご県民連合政務調査会長

（オブザーバー）

白井 かずや	自由民主党政務調査副会長
脇田 のりかず	維新の会政務調査副会長
里見 孝枝	公明党政務調査副会長
小西 ひろのり	ひょうご県民連合政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

（1）座長決議案及び会派提案意見書案に対する態度表明・整理

各会派から各意見書案に対する態度が別添のとおり表明された。  
次に、座長から各会派に意見を求めた。

ア 座長決議案1について

○ 迎山 ひょうご県民連合政務調査会長

1点会派内より意見があったのでお伝えする。

件名にある北朝鮮という表現は、県の人権啓発協会や過去兵庫県で拉致問題の集いをした際に、被害者家族から北朝鮮という国と北朝鮮の人民を一緒にする表現になりかねないと危惧している声があり、これまでも県では北朝鮮当局という表現で議論をしてきた。ただ今回は、全国的なものであり、拉致議連の方で文案を調整してきたと伺っているため、北朝鮮という表現で概

ね妥当と結論づけているが、今後、県として動く際は、北朝鮮という表現を使うことに対し慎重な対応を望む。

## イ 意見書案7について

### ○ 迎山 ひょうご県民連合政務調査会長

各会派で議論頂いたことは、しっかりと受け止めたい。

趣旨としては、警察職員の安全と健康を確保することが警察業務を支障なく円滑に執行することに繋がるのではないかとといった提案である。また、国から一定そういった指針を示していただくことで地方としても取り組みやすくなるといった意味合いで県ではなく国へ意見することとした。一部前向きな理解もいただけたので、ぜひ県でも積極的に議論を進めていきたいと考えており、その際には協力を願いたい。

## (2) 決議案・意見書案の整理

(1)を踏まえ、座長において次のとおり整理した。

### ① 全会派一致の賛同が得られた意見書案

決1 北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議

意1 クビアカツヤカミキリ等の特定外来生物に対する防除対策の強化を求める意見書

意2 道路等社会インフラの老朽化対策の更なる拡充・強化を求める意見書

意4 播磨灘における養殖マガキの大量へい死対策の強化を求める意見書

意5 高病原性鳥インフルエンザの対策強化を求める意見書

意6 地方の福祉人材確保の取組に向けた財政措置を求める意見書

### ② 統合を含め、全会派一致の賛同に向けて座長調整案を示す意見書案

意3 令和8年度臨時応急的な障害福祉サービス等報酬の見直しに関する意見書

### ③ 全会派一致の賛同が得られなかった意見書案

意7 警察職員に対する不当な攻撃から組織を守るための対策強化を求める意見書

その後、座長から調整案提示のスケジュールを示し、各会派において速やかに検討するよう依頼した。

## (3) 日程確認

第3回会議を3月17日(火)予算特別委員会昼休憩時に開催することを確認した。